

# 歴史とまちづくり活動の経緯

## 1. 土地の歴史及び周辺環境

泉北ニュータウンは大阪府の泉北丘陵住宅地区開発事業によって計画され、事業は1965年（昭和40年）に始まり、まちびらき（入居開始）は1967年（昭和42年）から、開発面積は約1,557ha、計画人口は約18万人。2017年（平成29年）12月時点で、約56,900世帯、約123,800人が居住する。

御池台校区は泉北ニュータウンの榎地区の一角にあり、泉北高速鉄道の「榎・美木多駅」より約4km、バスで約15分の位置にする。御池台は1丁から5丁で構成され、公共施設は小学校、支援学校、老人福祉センター、御池公園などがあり、5丁は老人ホームなど福祉地区として配置されていることが特徴的な点である。

御池台は集合住宅（1,042戸）と戸建て（2,304戸）比率は1対2で、ほとんどが持ち家の校区。御池台は榎地区の東端にあり、周辺には農地や里山が広がり緑にあふれる自然に囲まれている。

## 2. まちなみの形成時期

御池台校区のまちびらきは1978年（昭和53年）に入居が始まった。

校区の中心にショッピングセンター、医療センター、小学校、地域会館を配置する。公園や緑道、緑地が計画的に整備された緑豊かな住宅地でもある。住宅として良好な環境づくりと維持に建築物には一定の条件が付されている。御池台はほとんどが第1種低層住宅専用地域で、建物の広さや高さ、用途には規制がかけられ、事業所や大規模な商業施設などを建設することはできない。御池台校区にあった空地と高校跡地は建ぺい率を緩和して2007年（平成19年）に戸建て住宅として開発され、現在のまちなみが完成した。

## 3. 活動の開始時期と活動の経緯

ニュータウンという寄り合いのコミュニティゆえに、入居者どうしの親睦を目的に自治会が自然発生的に生まれた。各丁または開発された年代別に組織された自治会の連合組織として校区連合自治会があり、現在は13の自治会を擁する。

御池台も開発から40年が経過し、少子・高齢化が顕著になりつつある。まちなみを保全維持するためには、まちが元気で若者に魅力あるまちでなくてはならない。

2016年（平成28年度）から『どんな人にも住みやすいまち御池台』をスローガンに活動計画を作成して、校区連合自治会、校区福祉委員会、校区まちづくり協議会、自治型福祉NPO法人等が連携して活動している。

## 4. 現在の活動状況

日常の活動は校区連合自治会、校区福祉委員会、まちづくり協議会等で年間事業計画を作成し、各委員会にて実行している。環境美化については、環境部が中心となって取り組み、「みなみ花咲くまちづくり推進協議会」が緑化の啓発運動を行っている。

また、まちが元気で活性化していかないとまちも老化していくという懸念から、当校区では『どんな人にも住みやすいまち御池台』をスローガンに、子どもから若者・現役世代や高齢者まですべての住民が自分らしく生活できることが、現状のまちなみを維持できるものとして取り組んでいる。

特徴的なのは公共施設をまちの活性化に活用していることである。（行政の支援事業を活用「応募型まちづくり協議会事業」：下記4）の①・③の実施等）

## 1) 行政が行った緑化・清掃の維持管理

- ①校区全体清掃（年2回実施、2019年6月2,444名、12月2,254名）
- ②アドプトロード清掃（毎月 第1土 2019年9回実施 延べ214名）
- ③蚊の駆除薬剤散布（4月～11月）
- ④夜間巡回パトロール時にゴミ清掃（1回/月）
- ⑤公園愛護委員（主に老人会）による町内の全公園、緑道の清掃維持管理

## 2) 緑化の啓発運動

- ①オープンガーデン（2019年5月実施）御池台協力3施設、5邸
- ②花植えの講習会（1回/年）
- ③庭代台中学校ボランティア部員の花の苗植えによる次世代の緑化意識の醸成（2回/年）
- ④校区みなみ花咲くまちづくり推進協議会による花壇の維持管理

## 3) 安全で明るいまちづくり

- ①防犯灯の維持整備（校区内電柱・独立柱に設置）、防犯カメラの設置（15台）
- ②夜間に門灯の点灯運動
- ③子ども見守り隊による通学時の見守り活動（登校日 朝/日）
- ④青パトによる見守り活動（登校日 登校時間・下校時間 2回/日）

## 4) 公共施設の活用

- ①冒険山遊び。御池公園の丘陵地（通称、みいけ冒険山）を利用して木登り、ロープ渡り、クラフト、火おこし、飯盒炊飯等、普段できないような遊びを通して子どもたちがチャレンジすることを育成する。
- ②連合老人会「さくら祭り」、グラウンドゴルフ大会等を御池公園で実施し、親睦を深める。
- ③御池台小学校と連携し、防災まち歩き校区内にある防災設備の確認と使用方法を勉強

（防災倉庫、防災簡易トイレ（小学校内、御池公園内）地域会館福祉避難所等）。夜間防災訓練等実施して次世代につなぐ取り組みを実施。

※「いのちラボ」の認証。G K P 広報大賞の学校・N P O・任意団体等部門賞を受賞。

- ④地域会館及び広場を利用して住民どうしでの交流。会館内・エントランス等利用して文化祭、子ども食堂BBQ、キャンドルナイト、こいのぼり等季節毎にイベントを開催。

## 5) コミュニケーション・会議体・勉強会（研修・講習）

- ①連合自治会定例会（1回/月）
- ②イベント（文化祭、みいけふるさと祭り、ビアガーデン、音楽会、落語の会等）
- ③福祉行事（ふれあいお食事会、元気あっぷ教室、子育て支援、ボランティア喫茶等）
- ④青パト講習会、防犯教室、救急救命講習会、ゴミ減量施設見学会等
- ⑤新聞（1回/月発行）、SNS等による情報発信、住民への周知

## 5. その他

### 1) これまでの受賞歴

- ・（2018年2月17日）「いのちラボ」認証（コミュニティ防災協議会）  
「堺市立御池台小学校・御池台校区自主防災会（認証第5号）」
- ・（2018年）平成30年度G K P 広報大賞（G K P：下水道広報プラットフォーム）  
「学校・N P O・任意団体等部門賞」受賞
- ・（2019年）第14回住まいのまちなみコンクール  
「住まいのまちなみ賞」受賞